

TAIYO KOKI

2023年度 決算説明資料

株式会社太陽工機 証券コード：6164

決算説明動画配信：2024年2月5日(月) 15時00分～

(配信元) 当社ホームページおよびウエルスアドバイザー(株)

- 01** — 決算概要
- 02** — 2024年度通期計画
- 03** — 経営戦略・トピックス

01 — 決算概要

Financial Results

受注高
(1~12月) **96.4**億円

前期比

▲ 20.2%

売上高
(1~12月) **102.3**億円

前期比

+ 13.2%

営業利益
(1~12月) **5.5**億円

前期比

▲ 10.8%

営業利益率
(1~12月) **5.4**%

前期比

▲ 1.5p

年間配当
1株あたり **50**円
(前期より10円増配)

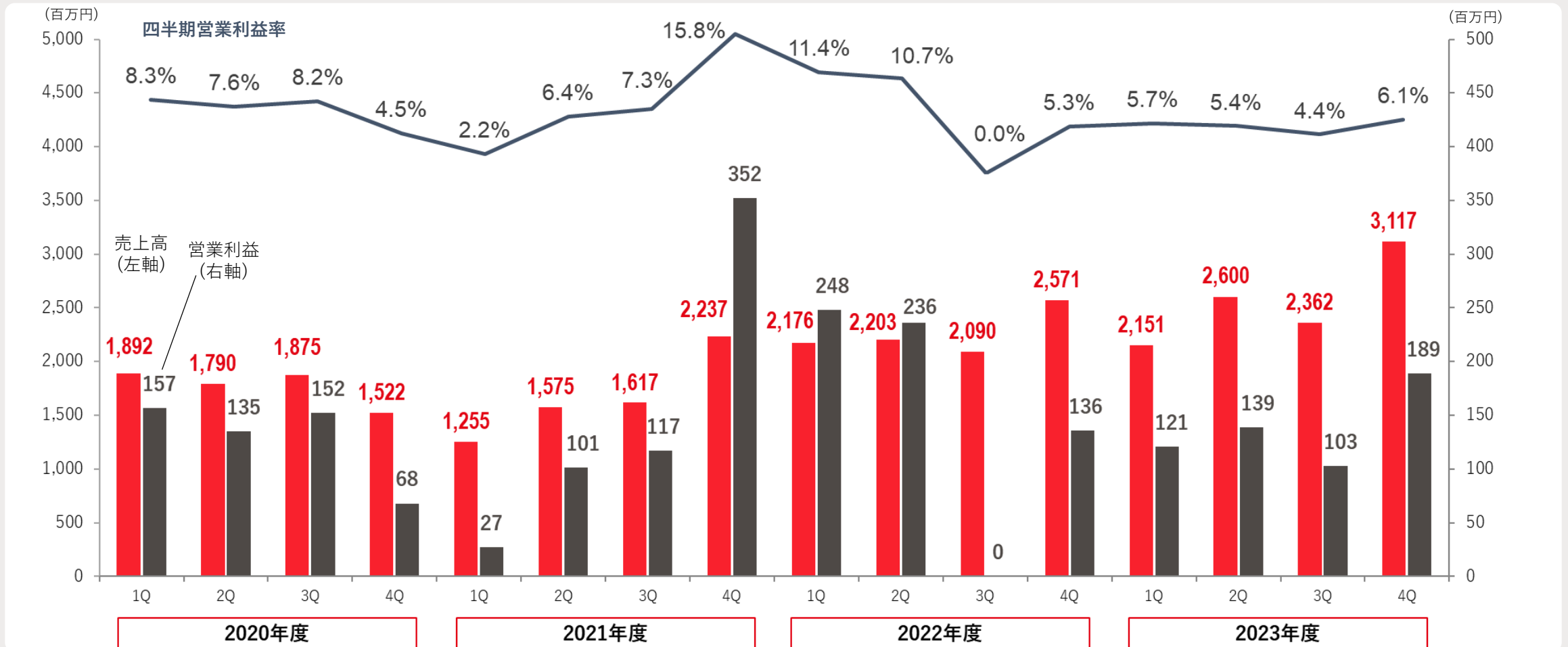
前期比較

1. 受注 …… 海外受注比率は44.9%（前期比7.7p増加）へ向上。米州・その他アジアが好調
2. 業績 …… 売上高は前期比で増加。販売価格改定の効果が限定的で利益は減少
3. 配当 …… 連続増配で過去最高水準

期初計画の売上高100億円を達成。原材料費等の高騰により利益は減少

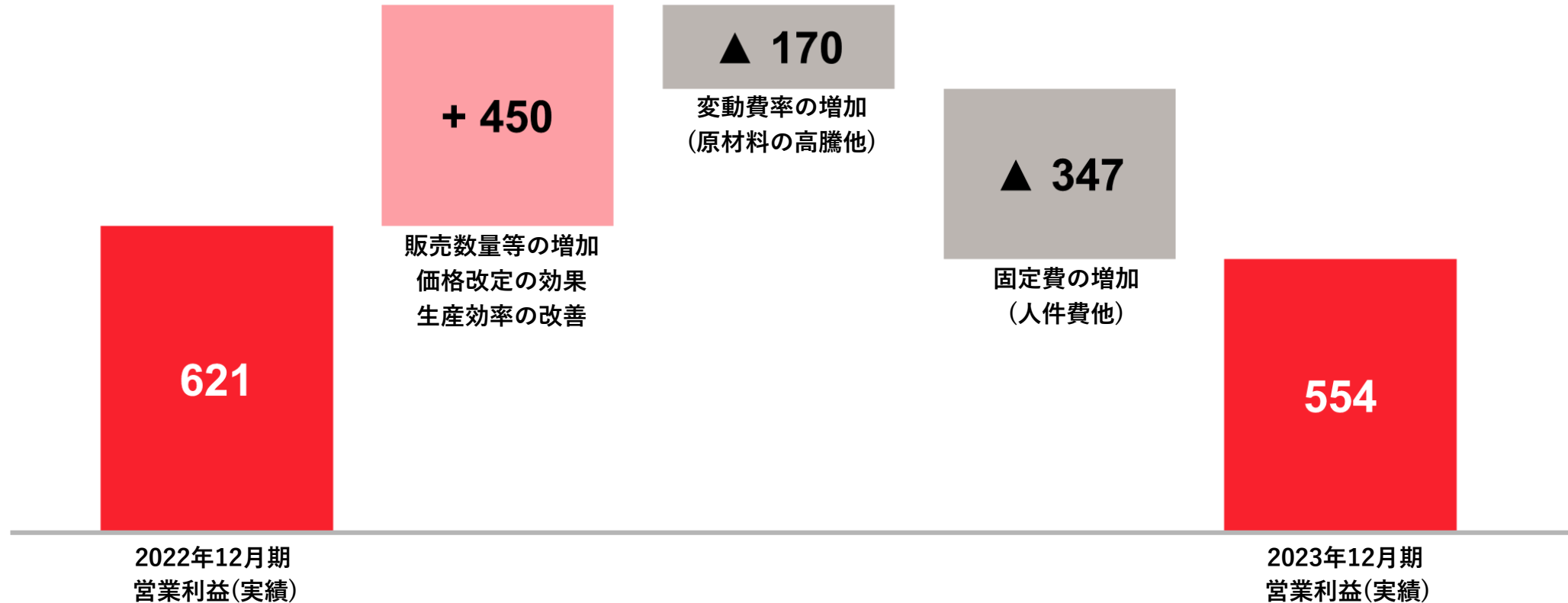
(百万円)	通期 (1-12月)		前期比
	2022年度	2023年度	
受注高	12,089	9,646	▲ 20.2%
売上高	9,041	10,231	+ 13.2%
営業利益	621	554	▲ 10.8%
営業利益率	6.9%	5.4%	▲ 1.5p
経常利益	624	561	▲ 10.0%
当期純利益	440	415	▲ 5.7%

第4四半期は、売上・営業利益・営業利益率ともに回復基調



販売価格改定の効果が限定的でコスト増の吸収に遅れる

(単位：百万円)

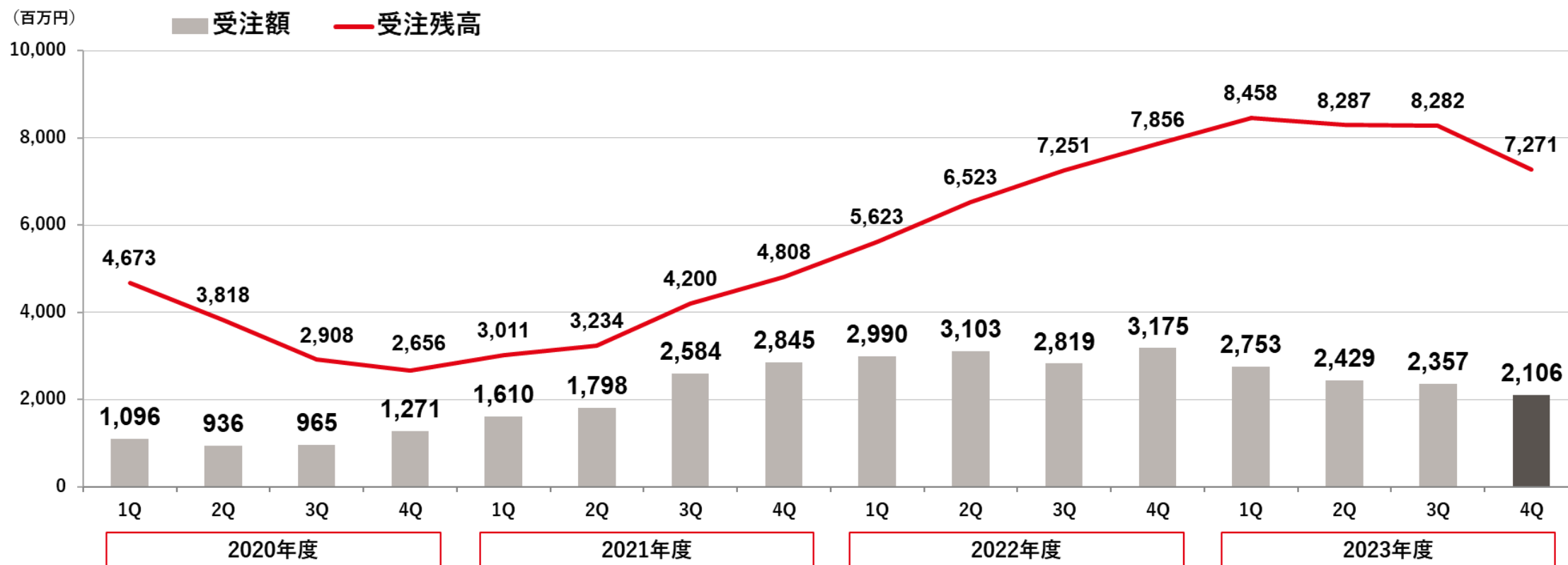


生産の平準化・在庫の管理により棚卸資産が減少

(百万円)	2022年度	2023年度	
	12月31日	12月31日	増減
資産の部			
流動資産	5,906	6,420	513
現金及び預金	247	497	249
売掛金	2,600	2,557	▲ 43
棚卸資産	3,006	2,607	▲ 399
前払費用	41	39	▲ 1
関係会社短期貸付金	-	700	700
その他流動資産	10	18	7
固定資産	2,351	2,384	32
建物	737	673	▲ 63
土地	1,177	1,177	0
その他有形固定資産	172	279	106
無形固定資産	87	83	▲ 3
長期前払費用	14	8	▲ 5
繰延税金資産	145	138	▲ 7
敷金及び保証金	17	22	5
資産合計	8,258	8,804	546

(百万円)	2022年度	2023年度	
	12月31日	12月31日	増減
負債純資産の部			
流動負債	1,431	1,822	390
買掛金	486	342	▲ 144
未払金	180	135	▲ 45
未払費用	87	79	▲ 8
未払法人税等	136	37	▲ 98
前受金	372	858	486
製品保証引当金	163	153	▲ 9
その他流動負債	4	215	210
純資産	6,826	6,981	155
株主資本	6,826	6,981	155
負債純資産合計	8,258	8,804	546

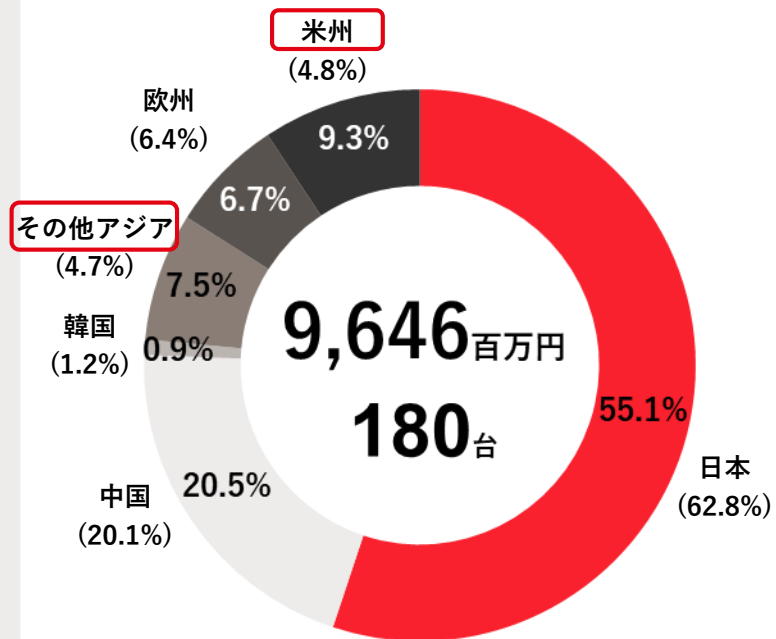
2024年度売上計画の72%は受注残高として確保済



米州・その他アジアが向上。産業機械関連・半導体関連が引き続き好調

※金額ベース
※カッコ内:2022年1-12月

据付地別

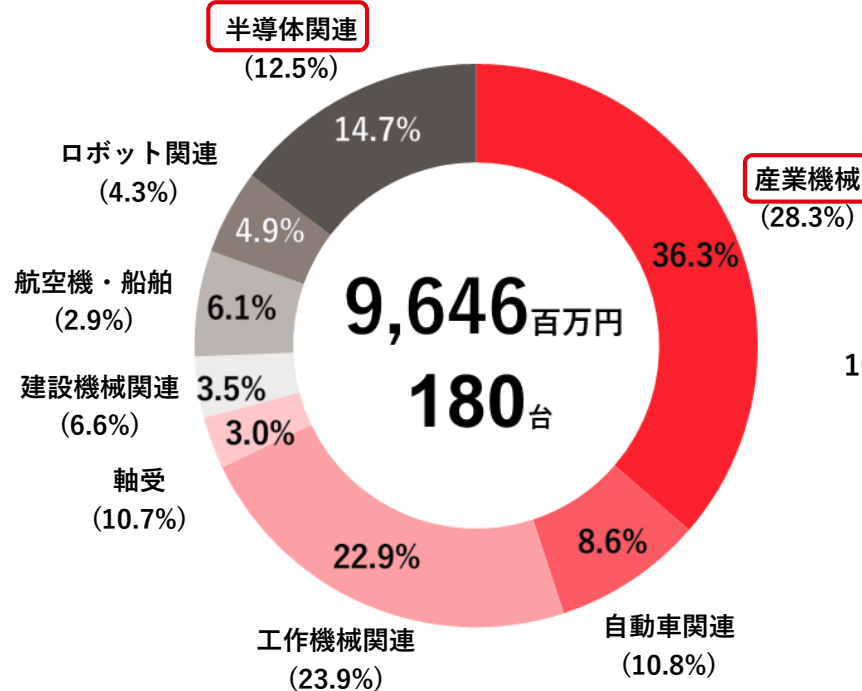


海外受注比率 **44.9%**

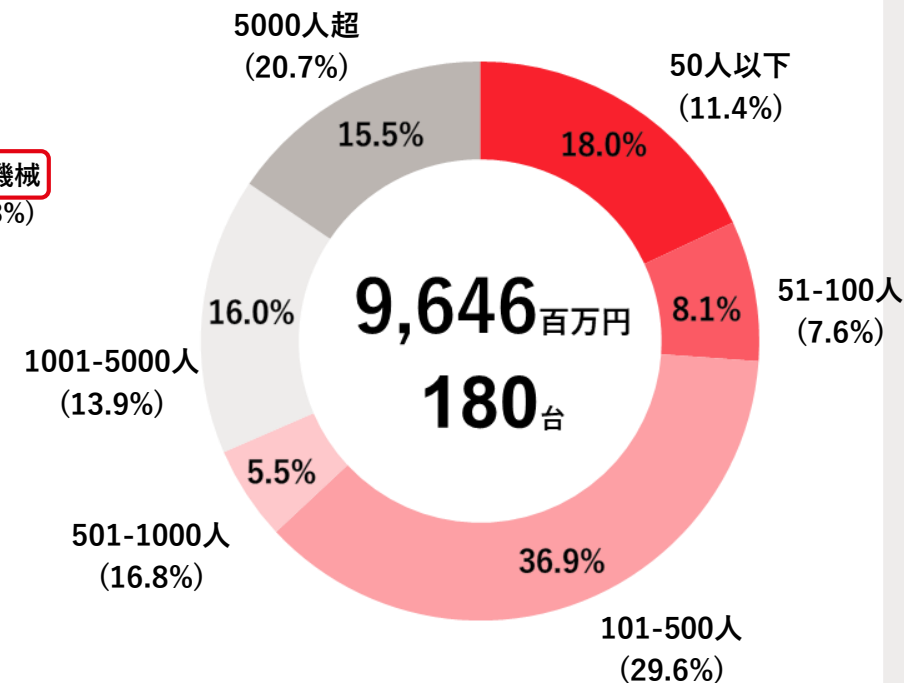
海外受注台数 **86台**

うち現地ユーザ **38.2%**

業種別



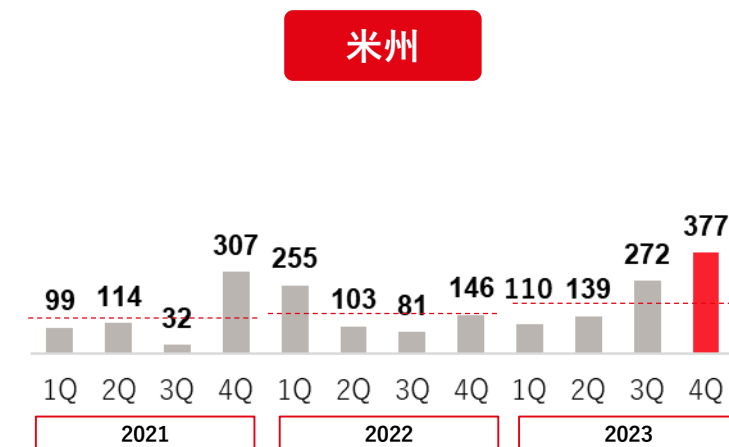
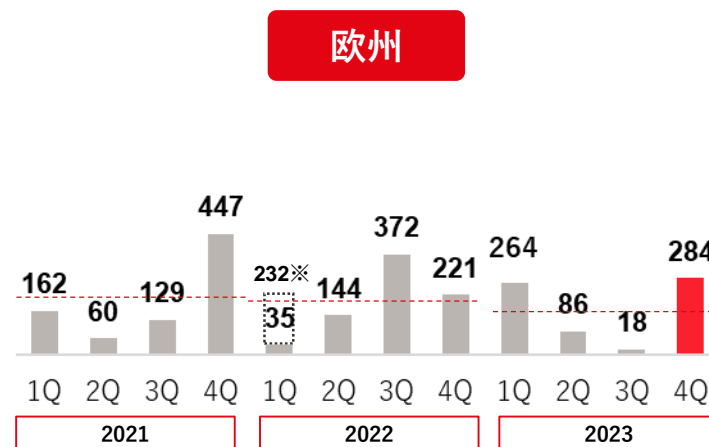
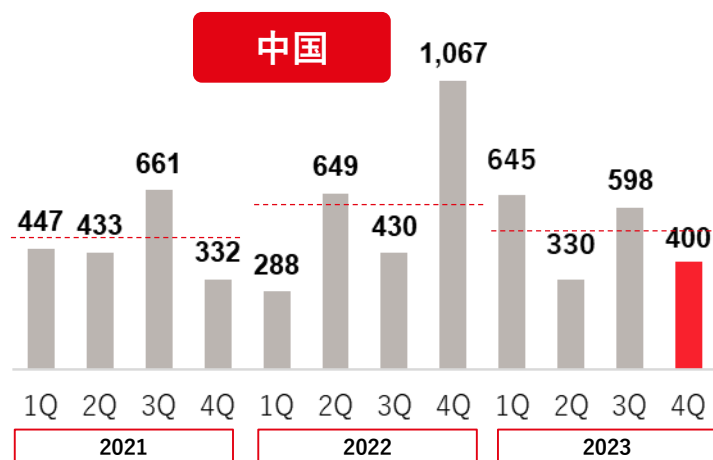
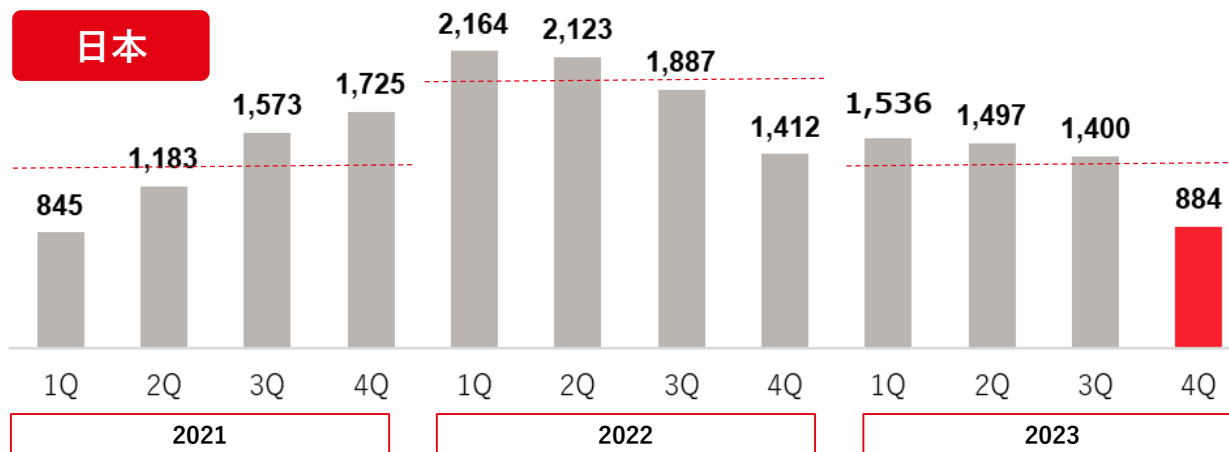
規模別



欧州・米州が復調気配

受注高 (百万円)

----- 期平均線



※ロシア・ベラルーシ向け受注残キャンセル197百万円

02 — 2024年度 通期計画

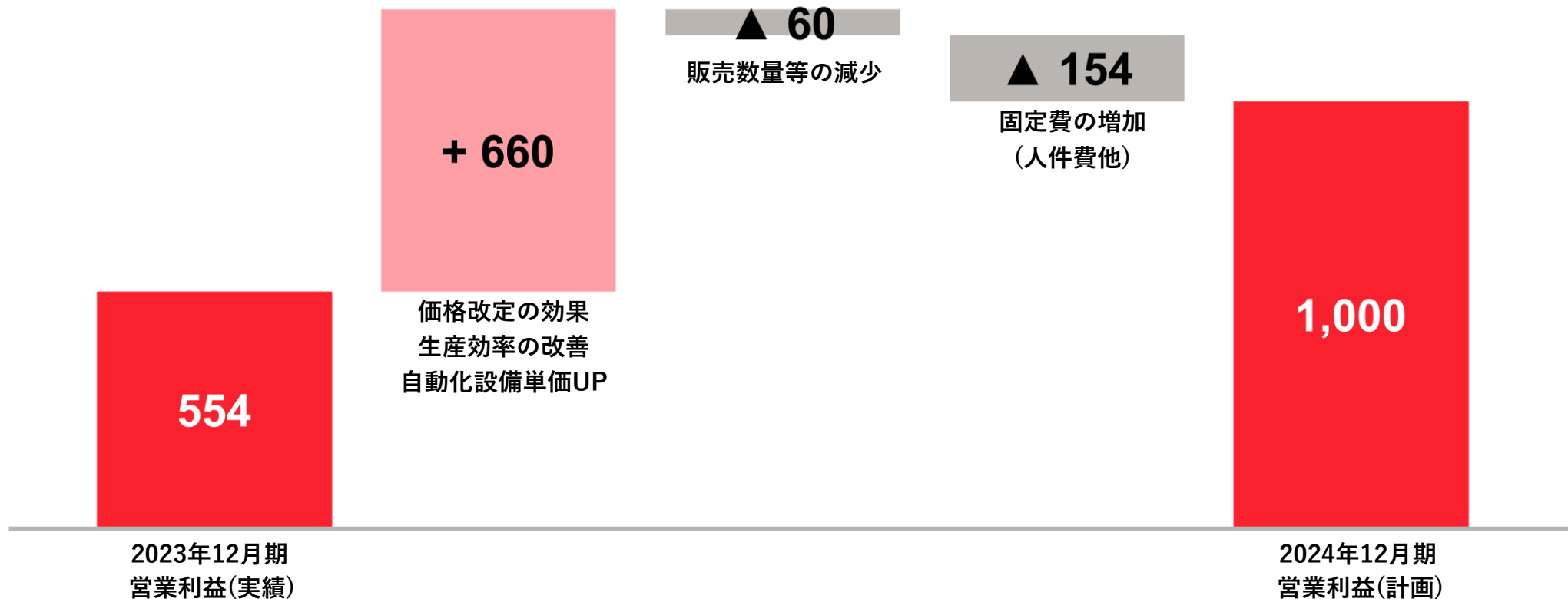
Next plans

受注残高はほぼ全てが価格改定を反映済。営業利益率2桁台回復を計画

(百万円)	通期 (1-12月)		前期比
	2023年度 実績	2024年度 計画	
受注高	9,646	11,000	+ 14.0%
売上高	10,231	10,000	▲ 2.3%
営業利益	554	1,000	+ 80.4%
営業利益率	5.4%	10.0%	+ 4.6p
経常利益	561	1,000	+ 78.0%
当期純利益	415	700	+ 68.7%

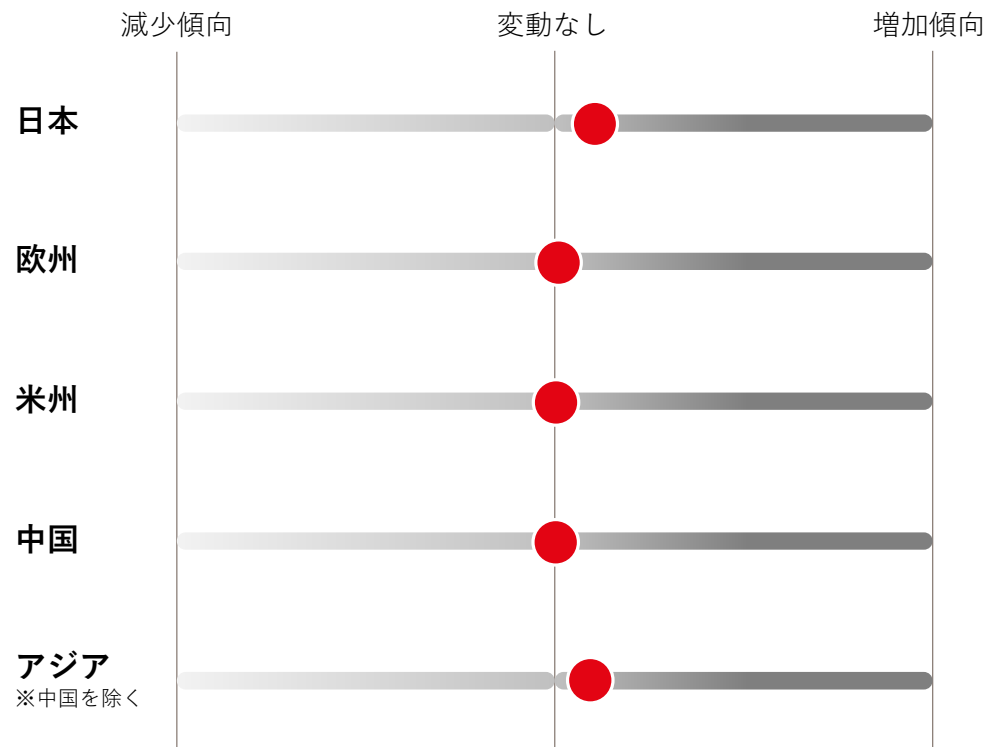
販売価格改定効果が実現し、自動化設備機器の販売による単価UPで増収へ

(単位：百万円)

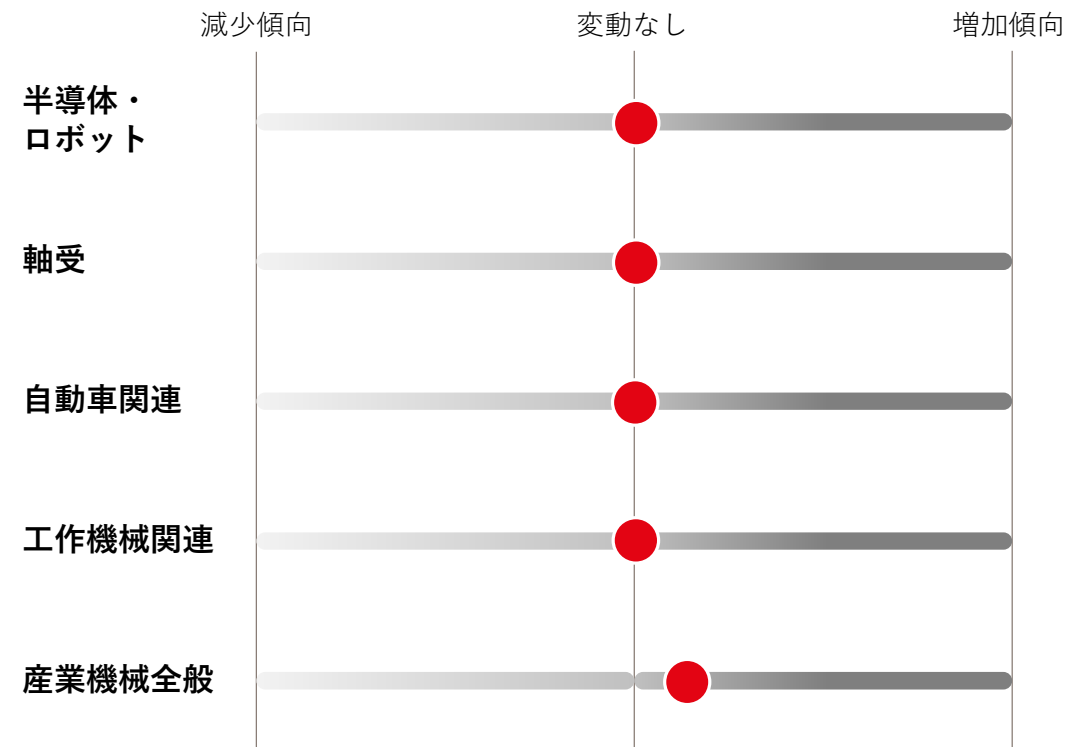


欧州・米州は好調で推移/産業機械が増加基調

地域別

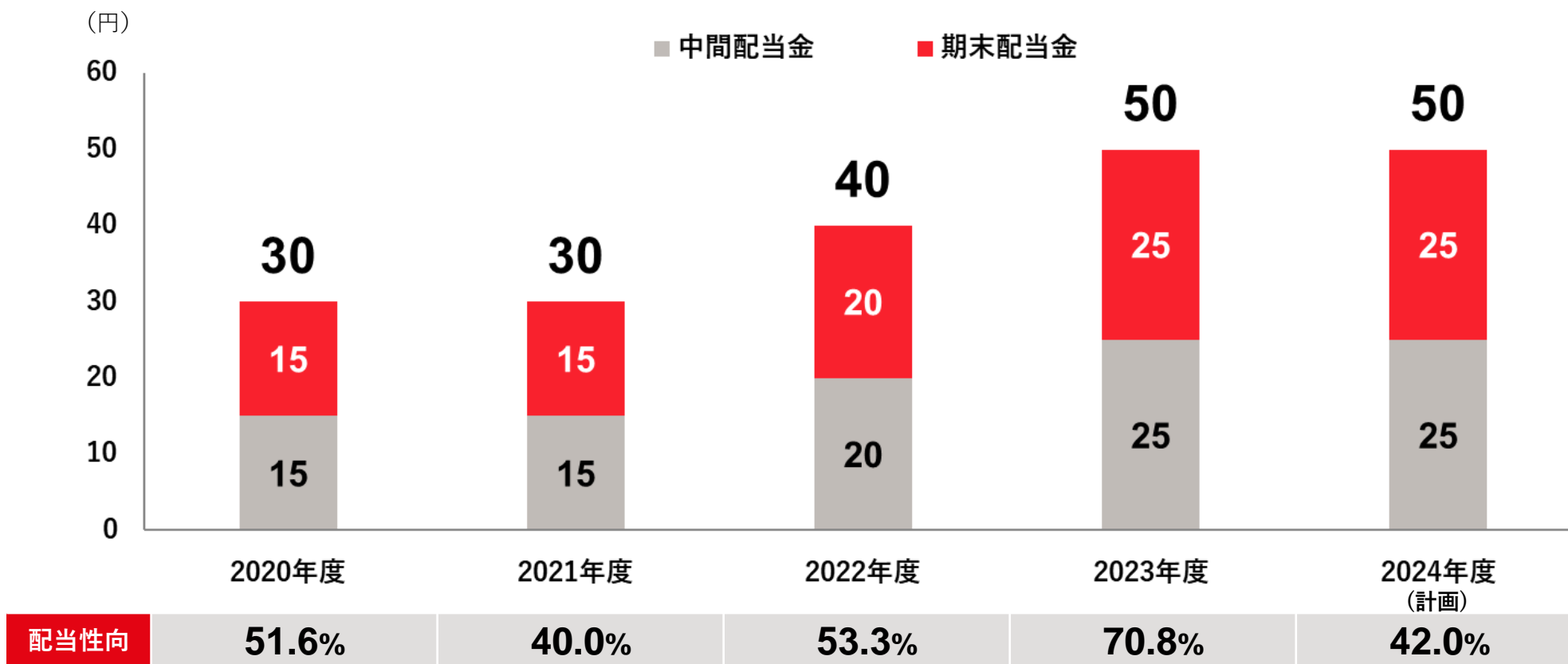


業種別



※いずれも2024年度1Qの当社受注予想（2023年度4Qと比較）

年間配当50円。過去最高水準を継続



03 — 経営戦略・トピックス

Strategies & Topics

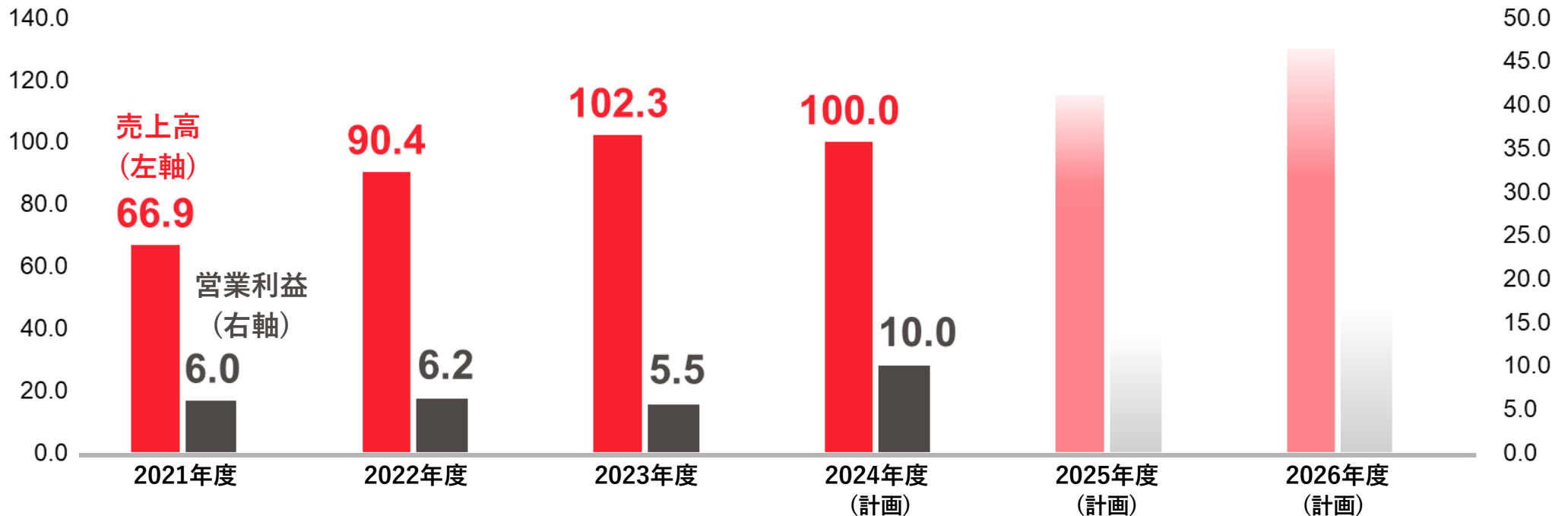
売上高100億円以上、営業利益率10%以上を継続し、増収増益を目指す

営業利益率



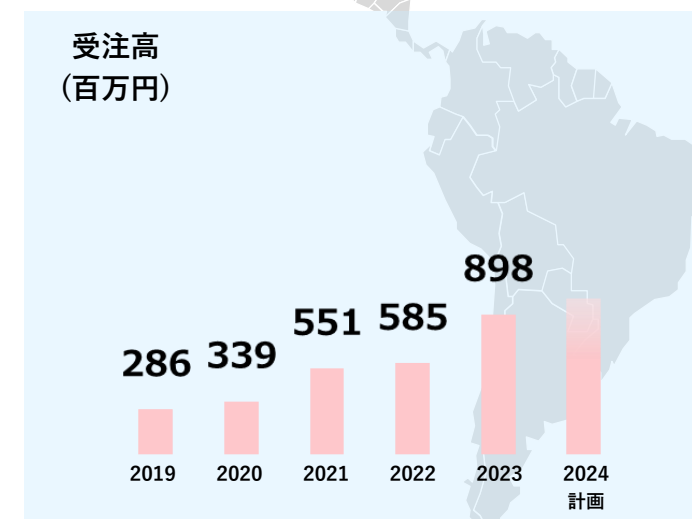
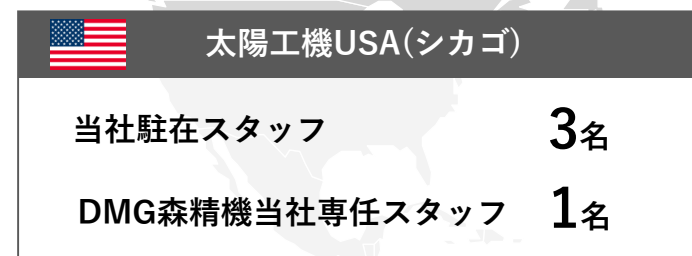
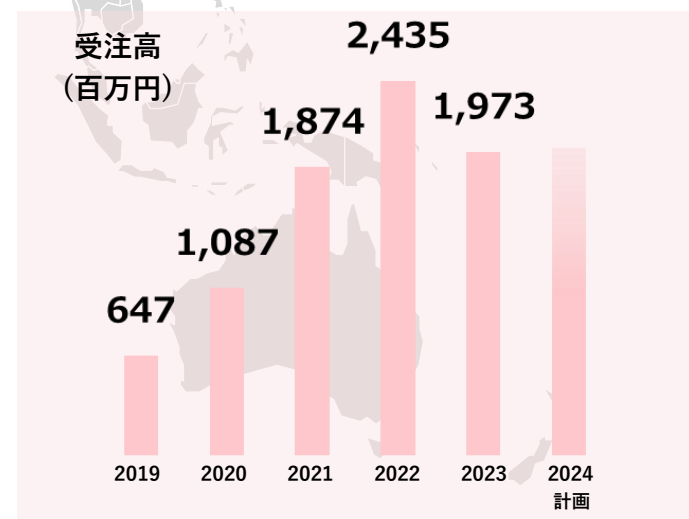
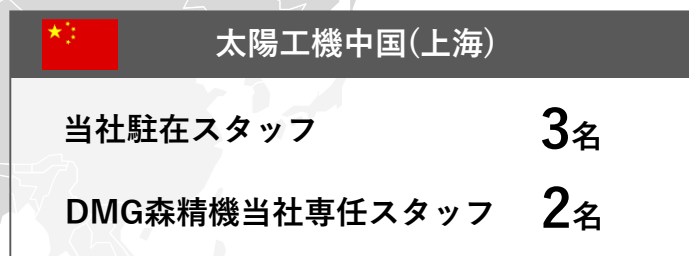
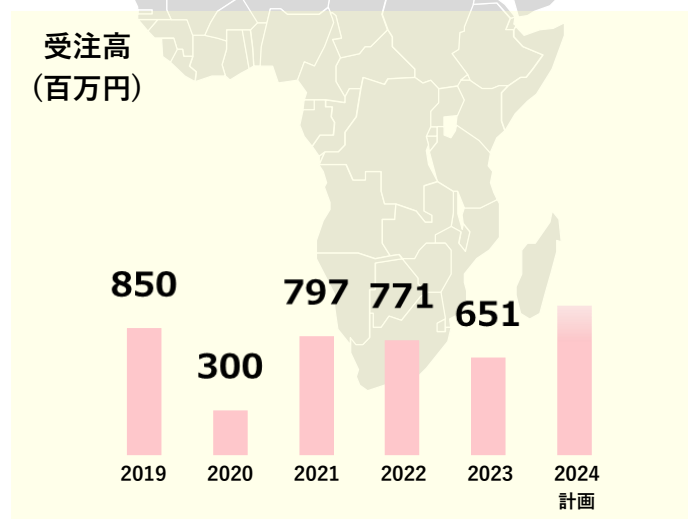
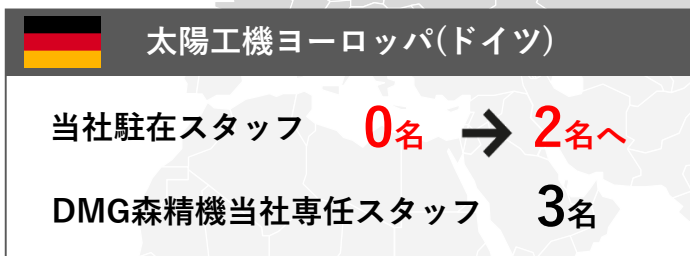
売上高(億円)

営業利益(億円)



欧州に駐在スタッフを新たに2名配置、海外拡販体制強化

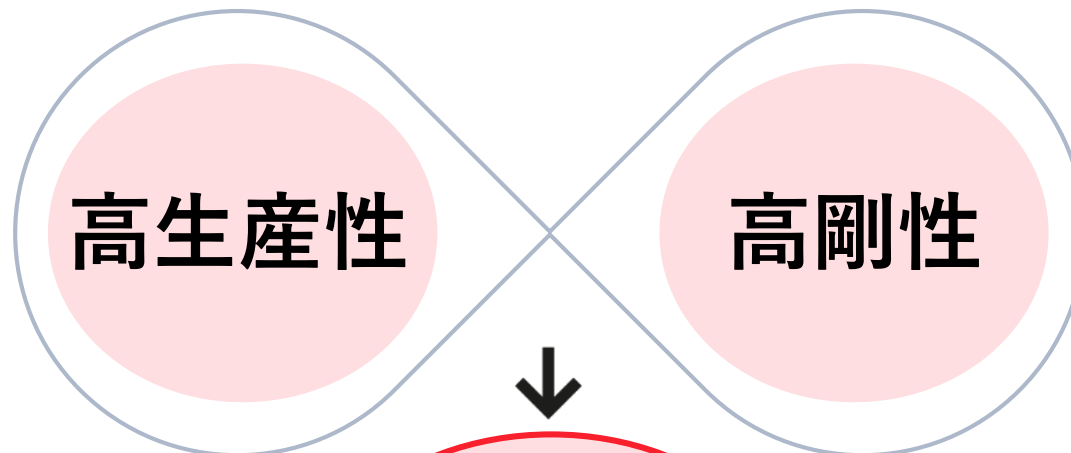
- ✔ 欧州に2名新規駐在を配置し現地での営業活動を強化
- ✔ DMG森精機ネットワークを活用し欧州の受注高を中国並みに引き上げる
- ✔ 今後成長の見込めるインドに新規駐在1名配置し、海外受注全体の底上げを図る



次世代型の大型立形複合研削盤を開発中



CVGシリーズ



NVGHシリーズ

1 ネットワーク対応

2 複合加工対応

太陽工機NEW
フラグシップモデル

3 グローバル対応

4 フレキシブルな自動化対応

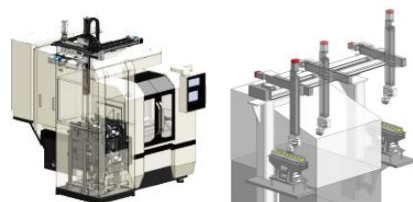
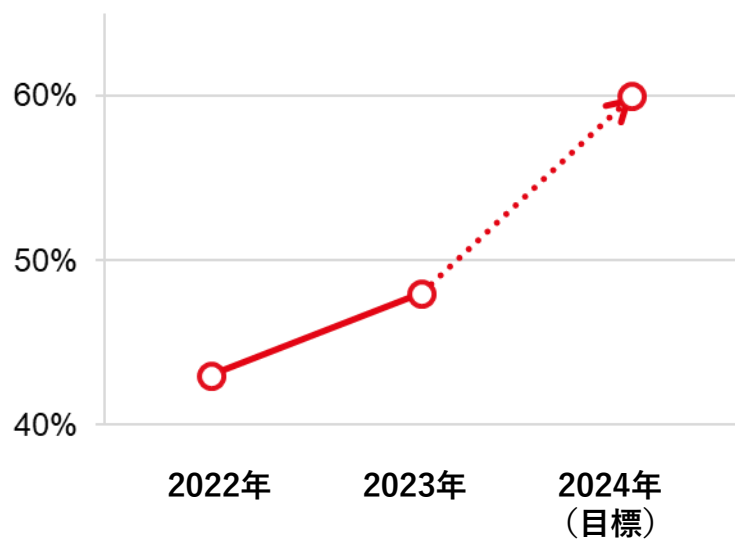
- ✔ 2機種を集約し、部品手配・設計を標準化
- ✔ 次世代技術を取り入れた高付加価値製品で販売単価アップ

自動化・システム化を積極的に提案し販売単価アップを図る

2024年度 自動化受注比率

目標 **60%**

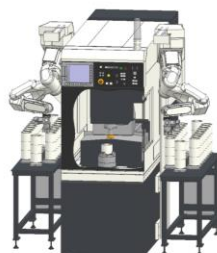
受注に対する自動化割合



ローダシステムによる自動搬送



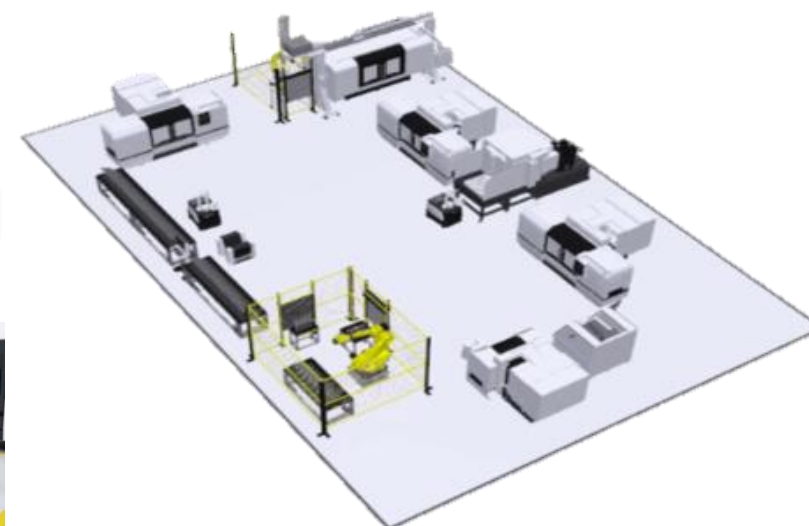
コンベアによる複数台連結



ロボットシステムによる自動搬送



自律走行型ロボットによる自動搬送



自動化・省人化された製造現場の例

4年振りの開催。デモ実演・お客様課題の汲み取りで多数の引合いを獲得








太陽工機プライベートショー2023

開催日：2023年11月9日～11日

開催地：株式会社太陽工機 本社工場

来場者数：約700名



2024年度 主な展示会出展計画		開催月
第42回 STF昭栄テクニカルフェア（三条）		4/12～13
Chicago Innovation Days 2024（シカゴ）		5/7～11
Grinding Hub 2024（シュトゥットガルト）		5/14～17
太陽工機プライベートショー（長岡）		7月(予定)
Chicago Technology Days 2024（シカゴ）		9/8～11
AMB 2024（シュトゥットガルト）		9/10～14
JIMTOF 2024（東京）		11/5～10

TAIYO KOKI

証券コード：6164

IRに関するお問い合わせ先

株式会社太陽工機 経理財務部 IRチーム

TEL: 0258-42-8808 URL: www.taiyokoki.com



将来予測について

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、不確定性及び変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成したもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。